

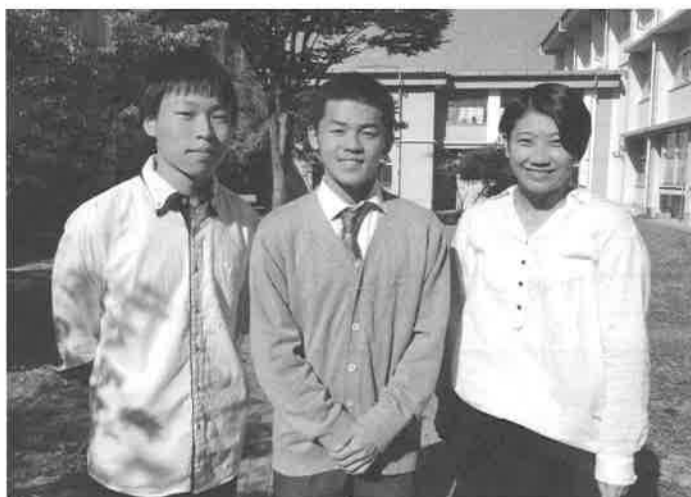


発行所 上田染谷丘高校  
新聞委員会  
学友会  
新聞委員会  
学友会  
編集人 山本日和  
代表 金井印刷所  
印刷所

# 学友会新三役決定

## 来月、新一斉委員会

次期学友会新三役を決定するための立会演説会と選挙が九月十二日に行われました。十月七日には新一斉委員会が予定されています。新三役にはこれからの学友会について、そして旧三役には退任にあたり一年を通しての思いを聞きました。



左から新副会長 白井悠介、新学友会長 番場翔、新副会長 渡辺花音

### 新学友会長

二年七組 番場翔

「よっ、学友会長！」みなさんに信任していただいているから、廊下などで友達から、からかい混じりにこの声をかけられることが多くなりました。ありがたいことなかもしれないけれど、正直言うと私はこの呼ばれ方が好きではありません。第一に鉄板の面白い返しが自分の中で定まっていけないので、こう呼ばれても「……あ、ハハッ」としか返せず変な空気になってしまいうのもあります。

しかし私はあくまで、一生徒としてみなさんと同じ目線で染谷をよりいっそう過ごしやすい、魅力ある学校にしていきたいのです。もちろんリーダーとして学友会に携わっていく責任と自覚は十分に感じています。決して驕らず謙虚に、みなさんとともに「染谷の文化」をさらに発展させていきたいです。

### 新副会長

二年七組 渡辺花音

立会演説会でもお話ししたとおり、学年の垣根を越えて生徒全員がより仲良く接しあえ、気軽に話すことのできる環境をつくっていききたいと思っています。具体的には体育祭やクラスマッチなどの学校行事での新企画の導入によって交流がはかれるのではないかと考えています。また、大学生や外国人を交えた、交流会を染谷丘高校でもできたらいいなと思っています。

### 新副会長

二年二組 白井悠介

先日は立会演説会と選挙ありがとうございました。大勢の人の前で演説はやっぱり緊張しますね。汗だらだらで足もプルプルしていました。なんとかやりきることができました。学友会サイドでは各委員会の役員選出希望アンケートなど、学友会を先輩方から引き継ぎ、しっかりとスタートを切れるように着々と準備を進めています。公約についても順次行なっていく予定です。

## 旧三役、退任挨拶

### 旧会長

瀧澤将貴

学友会長に就任してからの一年間、それは本当にあつという間でした。しかし私はその一年間で様々な経験を積み、数多くのことを学びました。その中で特に大きいものは、「周りを見渡す力」が付いたことです。やるべき事がたくさんある時、今までは自分一人ですべてやっていたのですが、周りを見渡すことができました。周りの仲間が沢山のことに気づきま

私は学友会活動を通して辛いときも楽しいときも仲間と過ごす喜びを感じることもできました。常任のみんなをはじめ、支えてくれたすべての人に感謝をしています。本当にありがとうございました。

### 旧副会長

松井大地

もう一度体育祭をやりたい。前日リハの時のあの晴天の中でもう一度。飽探の小麦粉を買いすぎてしまったけれど、始まる30分前に障害物競争のコースを変更してしまっただけで、もう一回やりたい。そんな悔いは残っているけれど、この一年はとても濃い、楽しいものになりました。それらはすべて、私たちの活動に協力してくれたみなさんのおかげです。ありがとうございました。

### 旧副会長

羽田杏名

あつという間に学友会引き継ぎの時期になりました。副会長としての活動を通して、様々な貴重な体験をさせていただき、学ぶことの多い一年でした。染谷祭などの行事や学校生活など、全校の皆さんに楽しんでいただけていたら幸いです。最後になりますが、全校の皆さん、先生方、学友会活動にご協力いただき、ありがとうございました。

## 「空の村号」

### 演劇班追加公演

染谷祭で演劇班が公演した「空の村号」は、大好評で追加公演も行われました。三年生引退後には新体制となった演劇班が東信地区演劇合同発表会で「炎のシグナル」を公演しました。

### 演劇班旧班長

三年一組 小林風生

「空の村号」を公演しようとしたきっかけは、私が何年前かにプロの劇団がやっている「空の村号」を見て衝撃を受け涙がでるほど感動しました。「いつかやりたい」と考えていて震災から六年経った今、原発のことなどをみんなに忘れてほしくない、私も忘れたい、染谷祭で発表することを決めました。

練習していくなかで苦しいことはありましたが、現実の状況を真つすぐ伝えていくのが、演劇の醍醐味です。



「空の村号」は、大好評で追加公演も行われました。三年生引退後には新体制となった演劇班が東信地区演劇合同発表会で「炎のシグナル」を公演しました。

「空の村号」は、大好評で追加公演も行われました。三年生引退後には新体制となった演劇班が東信地区演劇合同発表会で「炎のシグナル」を公演しました。

「空の村号」は、大好評で追加公演も行われました。三年生引退後には新体制となった演劇班が東信地区演劇合同発表会で「炎のシグナル」を公演しました。

## みやぎ総文に美術班参加

本校の美術班は、夏に開催された「第41回全国高等学校総合文化祭・みやぎ総文2017」の美術・工芸部門に参加しました。開会式では来年度の信州総文祭に向けてPRをしてきました。

### 美術班班長

二年二組 山崎実果さん

みやぎ総文に参加したきっかけは、長野県の総文祭の係になり、自分としても参加したい気持ちがあったので参

加しました。

— 今大会の活動内容、また会場の雰囲気はどうでしたか

みやぎ総文で仕事をしている現地スタッフを視察して、来年に活かせるよう



2018年信州総文祭 美術・工芸部門

にするのと、信州総文祭のPRをしてきました(写真)

# 染谷生の熱気で 雨雲吹き飛ばす



三年二組、サッカーで1位を獲得し、総合優勝を決定づける

九月七、八日、クラスマッチが開催されました。前日から雨が心配され、一日目は雲行きが怪しい中で開始されましたが、翌日は曇りも晴天の下で二日間天候による大幅な変更は無く行うことができました。

## 体育委員長

三年三組 佐藤息吹

クラスマッチお疲れ様でした。私たちの学年は行事の度に雨が降り、このクラスマッチも天気が心配されていました。なんとか晴天で行うことができました。結果が思い通りにならないクラスもあつたと思いますが、絆がより深まったと思います。来年も頑張ってください。三年生はこれで最後の行事でしたが、受験の息抜きになったと思います。このクラスマッチで培った団結力や受験も頑張っていきたいと思います。わからないことだらけでしたが、林先生はじめ委員や班員の皆さんのおかげで最後まで無事にやりきることが出来ました。本当にありがとうございました。

1年生			
	1位	2位	3位
卓球(男子)	5組	2組	4組
サッカー(男子)	7組	2組	3組
バドミントン(男女)	4組	2組	6組
卓球(女子)	8組	3組	4組
バレーボール(女子)	1組	4組	7組
2年生			
	1位	2位	3位
サッカー(男子)	1組	3組	6組
ハンドボール(男子)	6組	3組	4組
バドミントン(男女)	6組	4組	7組
バスケットボール(女子)	7組	1組	6組
バレーボール(女子)	5組	7組B	2組
3年生			
	1位	2位	3位
サッカー(男子)	2組	5組	1組
バスケットボール(男子)	4組	3組	6組
バドミントン(男女)	7組	6組	2組
バスケットボール(女子)	8組A	1組	3組
バレーボール(女子)	3組	2組	5組
総合			
	1位	2位	3位
1年生	4組	7組	2組
2年生	6組	1組・7組	
3年生	2組	1組・3組	

## 全国大会 染谷生が奮闘

この夏、全国大会に放送班、ギター・マンドリン班、ソフトテニス班、舞踊班が出場しました。どのような気持ちで大会に挑んだのでしょうか。

### 放送班

三年一組 望月陽菜さん  
三年二組 田中愛美さん

私たちは七月に行われたNHK杯全国高校放送コンテストに出場しました。昨年、先輩が出場した全国大会に同行した時、初めて観た全国大会に感動し、堂々と発表していた先輩の姿に憧れて、一年間ずっと先輩と同じ舞台に立つことを目標としてきました。

全国大会はレベルが高く、改めて気づかされたことや学ぶことがとても多い大会でした。悔しい思いもしましたが、全力で、今までやってきたことが十分に活かせてきたことに充実した大会になりました。ここまで来ることができたのは、仲間や顧問の先生方、応援してくださった方々のおかげです。本当にありがとうございました。

### ギター・マンドリン班

三年六組 内山友里花さん  
三年六組 内山友里花さん

私たちは七月二十九日と三十日に大阪の全国大会に出場しました。二日目の始め、すごく緊張したのですが、ステージ上では楽しく演奏することが出来ました。結果は優良賞で目標としていた優秀賞には届きませんでした。昨年よりも良い賞を頂くことが出来ました。これも班員の皆が一生懸命練習して曲について話し合ったりしたことや、顧問の先生方、外部から指導に来て下さった方々、また保護者の皆さんなどが支えてくださったおかげです。また、応援して下さいました皆さん、本当にありがとうございました。

### ソフトテニス班

三年二組 羽毛田佳音さん  
二年四組 中村明日海さん

私たちは七月二十八日に行われたインターハイに出場しました。出場が決まった時は信じられないという驚きと喜びが同時に込み上げてきました。インターハイでは、全ての選手が今まで練習してきたことを出し切るようとしている姿が見受けられ、私達も頑張ろうと思いました。試合では、応援に来てくださった先生、両親、後輩たちに感謝の気持ちを込めて戦いきれて良かったです。

東信大会では負けましたが、皆とテニスができる最後の大会になってしまいました。悔しさを晴らすことが出来て良かったです。特に団体戦で、チームで声を掛け合えることの大切さを痛感しました。これからのソフトテニス班では試合で悪い流れになってもみんなで支え合

いそれを乗り越えていくようなチームになってほしいと思います。

### 舞踊班

三年六組 小林由依さん

舞踊班は八月に行われた全日本高校・大学ダンスフェスティバルに出場しました。一人ひとりの技術を上げ審査員の目を引くような題材で勝負しようと、話し合いや作品作りをしました。しかし、創作作品を一から作っていくのはとても大変なことでした。はじめは自分たちで振りを作っても全然納得がいかなかったり、外部の先生に見ていただいても踊りになっていないと言われてしまいました。どうすればいいのか分からなくなっていました。それでも創作長を中心に何度も振りを作り直し、顧問の小宮山先生にも指導して頂き、先生方に褒めていただいたときは嬉しかったです。四月には一年生が十二人も入班し踊りに迫力が出てきました。先輩方にもアドバイスを沢山頂き、大会

## 東信優勝 その経験を次へ

野球部の三年生は、七月十三日の試合を最後に引退を迎えました。彼らを応援しに試合に足を運んだ人も多いためではないでしょうか。チームを引っ張ってきたキャプテンと監督に今までを振り返っていただきました。

### 野球班班長

三年六組 宮澤達也さん  
練習や大会が一番大事にしていたことは、キャプテンという立場だったので、調子の悪い選手がいなくて、調子の悪い選手がいなくて練習が回るかなど全体にしっかり気を配るようにはしていました。チーム全体としては、大会前の練習で特に、一人ひとりが



飯山一上田染谷丘 バッターは宅間啓介

声を出したり、一つひとつ

のプレーに集中して練習することを大切にして大会では全員の心を一つにすることも大事にしています。

### 一番に残った試合は

二試合あるのですが、まず東信大会の準決勝で上田西高校を破った試合と、決勝で小諸商業高校を破って初優勝をしたその二試合が一番の思い出ですね。

### これからの野球班へメッセージをお願いします

後輩も上手い人が多いので、しっかり練習も積んで、チームがまとまっていけば自分たちの東信大会優勝も超えて、県大会も勝ち進んでいける力をつけていけると思っています。その力を生か

直前まで振りを変え最後には自分たちの納得のいく作品になりました。入選は出来ませんでした。自分たち出来る最高の演技ができたので悔いはありません。舞踊班全員で神戸の舞台上で本気で楽しかったです。

## 編集後記

今まで新聞らしさを追求し活動してきました。新しい企画に取り組んでいく中で、手探りながら丁寧に新聞を作ることが出来ました。最後の活動となった今号では学友会や総文祭など今後も注目すべき話題を取り上げました。来年度も染谷生が読みたくなる内容を意識して欲しいと思います。新聞について細かく指導してくださった顧問の先生、共に活動してきた副委員長には感謝してもきれませぬ。取材を快く引き受けてくださった方々、ご協力ありがとうございました。

今号は作成してきた新聞の中で一番生徒の皆さんがいてこそその新聞となった気がします。来年度を担う新三役の意気込み、染谷生の努力とその結果など、生徒自身が楽しめる、そんな新聞にすることができました。

今号で今年度新聞委員会の最後の新聞となりました。私たちの代では初の試みが多かったです。それに委員長含め委員が臨機応変に対応してくれました。取材を快諾してくださった方々、新聞を見てくださった方々、ありがとうございました。

新聞委員会副委員長 小池 観月

新聞委員会副委員長 小池 観月